

会議録

会議の名称	西東京市立学校給食運営審議会（第8回）
開催日時	令和元年6月27日（木）午後2時30分から午後4時35分
開催場所	西東京市立谷戸小学校 ランチルーム
出席者	（委員）松平会長・中村副会長・奥田委員・石井委員・伊藤委員・横張委員・新出委員・福田委員・押見委員・鈴木委員・金澤委員・緒方委員・金木委員・清水委員・皆川委員 （欠席）久山委員・大谷学校運営課長 （事務局）近藤・石部・越川
議題等	<議題> 1 ひばりが丘中学校の自校式給食について 2 その他
会議資料の名称	1 ひばりが丘中学校の自校式給食の開始について（意見）案文
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>・事務局挨拶 出席委員15、委員数16名で過半数に達しているため、本審議会の成立を確認。 前回会議録は、事前配付の資料に修正を加え、配付物のおりとするごとの確認。</p> <p>・会長挨拶</p> <p>議題1 中学校給食について</p> <p>○会長 前回までの会議では、ひばりが丘中の自校式給食について、部会での検討結果をもとに、1項目ずつ審議してきた。 審議経過をもとに意見書の案文を作成したので、本日はこの意見書の案文について、小グループに分かれて審議したい。各グループで協議し、その結果を発表していただく。議題が多いため、区切りながらすすめたい。 では、「第1 はじめに」について、意見を交わしてほしい。 (小グループでの協議)</p> <p>○会長 会議を再開する。順番に発表してほしい。</p> <p>○Aグループ これまでの審議経過を確認し、問題ないという結論になった。</p> <p>○Bグループ 内容については、案文どおりで問題ない。一部、使われている文言について疑問点があり、案文の「はじめに」の二行目に「僅か2ヵ年」という文言があるが、なぜ強調されているのかをグループ内で確認した。前期からの委員に経緯を伺うことができ、納得した。</p> <p>○Cグループ 内容については問題ない。2ヵ年で成し遂げたのは素晴らしいことだなと思った。中学校給食が始まる前の保護者の苦労した話も聞いていたので、今は中学校給食があり、ありがたいという気持ちが大きかったため、「僅か」という文言で強調するのは良いと思う。</p> <p>○Dグループ 特に問題ない。</p> <p>○会長 事務局から何か質問はあるか。</p> <p>○事務局 特にない。</p> <p>○会長 では、「第1 はじめに」はこの程度とする。</p>	

続いて、「第2 意見と要旨」のうち、「1 栄養士の配置について」「2 食物アレルギー対応について」「3 家庭弁当選択制の継続について」の意見を交わしてほしい。

(小グループでの協議)

○会長 会議を再開する。順番に発表してほしい。

○Bグループ 「第2 意見と要旨」については特はない。

1 栄養士の配置についての①のところで補足をしたい。2行目に【栄養教諭と連携した】とあるが、【栄養教諭などと連携した】にしてはどうか。医師会・歯科医師会・薬剤師会や学級担任、また他の教員も関わる事であるので、【など】を入れた方が良いのではないかと考える。

②の【伝統的な特色】の部分は、以前の会議でも話しに出たと思うが、伝統的であるだけでなく、各校で献立作成していることによるメリットもあり、そういった文言を追加した方が良いのではないかと結論になった。

○会長 こういう文言を追加した方が良いという、具体的な例はあるか。

○Bグループ 各校の教育活動に応じた献立作成・献立展開というような文言が入ると良いと考える。

次に、③の【栄養士の配置の形態】という部分だが、配置は【形態】という文言を使うのか、事務局に確認して欲しい。また③一行目の最後だが、【理想】という文言が入っているが、【財政状況にも左右される問題】と繋がるため、【基本、基準】とした方が良いのではないかと思う。

④の【食への感謝の気持ちを持ちやすい】のあとに【など】を入れてはどうかと思う。ここに出ている意見だけではないと思うためである。

2 食物アレルギー対応について(1) ③【体制も含めて整備を行う必要がある】の【整備】の前に、【入念な、十分な】という文言を追加してはどうか。中学校で初めて除去食対応が始まるということもあり、時間的にも物理的にも様々な面で整備する必要があることを強調するためである。

3 家庭弁当選択制の継続について、②の文末だが、食物アレルギーを持つ生徒の中には、重篤な生徒もいるため、【ただし、重篤なアレルギーの生徒には配慮する】という文言を追加してはどうか。

○Cグループ 1 栄養士の配置について②の【伝統的な特色】という部分に、栄養士の仕事内容をもう少し記載してほしい。例えば、【学校の特色や児童の実態に応じた献立作成、アレルギー対応、個に応じた食育指導、残菜調査など】という文言を追加してはどうか。

次に③について、形態は雇用形態なのか、どういう意味かをわかりやすくした方が良くと思う。

④の3、4行目だが、【いずれも、自校式に限らず親子校でも工夫次第で実現可能な食育指導と捉える】という部分は、親子校で今よりさらに何か工夫を求められるとなると難しいと思うので、削っても良いかと思う。

2 食物アレルギー対応について(2)だが、【小学校でのアレルギー対応に係る給食費の取扱い】で、【主食、主菜、副菜等全て喫食しなかった場合】の部分に、牛乳は含めないということを再度記載した方が良いという意見が出た。その上段にも飲用牛乳の記載があるので、文言をどうするかは調製してほしい。

○Dグループ 1 栄養士の配置についての検討結果が①から④までであるが、前文の【栄養士配置の必要性、仕事内容、雇用形態、自校式給食実施校の特色を生かした食育指導と他校とのバランスの考慮】という文言が検討結果①から④に対応していると思うので、この前文に数字の表記をしてはどうか。例えば【①栄養士配置の必要性、②仕事内容、③雇用形態、④自校式給食実施校の特色を生かした食育指導と他校とのバランスの考慮】ということである。

また、①のところでは文頭の【栄養士配置は】と文末の【栄養士の配置】とが二重表現になっているので、文頭の【栄養士配置は】は削って良いと思う。

②の【伝統的な】の部分は、他のグループと同じで、意見として弱いのでさらに具体例を入れた方が良い。例えば【食物アレルギー等、児童生徒個々に対応した献立や、教育内容に関連した献立を実施できること】などを追加してはどうかと考えた。

- Aグループ 1 栄養士の配置についての④で、最初に食育指導の例示として、長い例が二つ並列されているのがわかりにくいと感じるため、わかりやすく整理してほしい。また、質問だが、【生徒が栽培した野菜の使用】という文言について、実際に使用される可能性はあるのかについて、わかっていれば教えてほしい。この部分は、ニュース等で、栄養士が実際に栽培した野菜を給食で使用して野菜嫌いの生徒が減った、ということも見たので、このような意見が出たと記憶している。

次に3家庭弁当選択制の継続について、②の給食当番の現行制度の部分だが、この現行制度について、保護者がよく知らないということもあるため、【保護者への周知徹底を図る】というような文言も追加した方が良いという意見があった。

- 会長 各グループから質問のあった件について、事務局から回答してほしい。
- 事務局 Aグループの質問について、生徒が栽培した野菜の使用については、実際に使用したことがあったと部会では意見が出た。一般的に、数多くの学校で、という訳ではないが、学校によってはそういったことが可能ではないか、ということだ。

また複数グループから質問のあった、栄養士の配置の【形態】という文言の取扱いについてだが、正規職員で配置するのか、現行の嘱託員で配置するのか、または臨時職員で配置するのか、という「職種」を意味する。様々検討した上でこの結論になった訳だが、文章が長くなるため、ここはひと括りで「形態」と表現した。

- 会長 この部分は、【栄養士の配置については】としても良いのではないかと感じる。
- 事務局 ご指摘のとおり、あえて形態と入れなくても意味は通じるかと思う。その部分は後ほど調整させてほしい。

- 会長 他のグループの発表を聞いて、質問や意見はあるか。
(「質問・意見なし」)

- 会長 事務局から何か質問はあるか。

- 事務局 特になし。

- 会長 では、「1 栄養士の配置について」「2 食物アレルギー対応について」「3 家庭弁当選択制の継続について」は、この程度とする。

続いて、「4 給食費の徴収・返金方法について」「5 給食回数について」「6 給食の献立や提供方法と物資の購入について」の意見を交わしてほしい。

(小グループでの協議)

- 会長 会議を再開する。順番に発表してほしい。

- Cグループ 4 給食費の徴収・返金方法について(1)だが、①に【未納が発生しない～前納制の継続が適当と考える】と、説明が先で後が結論になっていると、結論がわかりにくくなるため、①には結論だけを書いて②でメリットを記載するという形の方がわかりやすいと思う。

また同じ理由で、(2)返金等の取扱いについても、結論は「小学校と同じルールを適応するため、変更が妥当である」ということだと思っているので、最初に結論を記載し、その後に検討の経緯やメリット、再確認することを記載した方が読みやすいかと思う。

③については、【他校との温度差が出てくるため】という文言は、恐らく、保護者が感じる他校との温度差のことだと思うが、誰が感じる何に対しての温度差なのか、文章の意図が読み取りにくいいため、言い回しを変えた方が良いのではないかと意見がでた。

次に、5給食回数についてだが、①の部分で、審議があったので様々記載してあるが、この文章だけだと結論が読み取りにくいので、まず結論を記載し、その後に検討内容を記載した方が良いかと思う。また小学校と同じ回数にしてほしいという意見があって、その上での検討結果ということもわからないため、わかりやすいように文言を整理してほしい。

質問としては、②の後半の【ただし、全校の給食回数に関しては、今後継続して議論を加えることを条件とする】という部分は、どこから導いた文言なのかがわからなかったため、その点を回答してほしい。

そして、6給食の献立や提供方法と物資の購入についての(1)についてだが、【他の中学校と余りに格差のある献立】というのが想像がつかず、どういう意図なのか読み取りにくいと感じた。

- Dグループ 4給食費の徴収・返金方法について(1)②の部分だが、【献立作成は容易になる】という文言は、献立の作成が容易というよりは、食材調達や予算の管理が容易になるといった意味であったと思うので、言い回しを変更した方が良いと思う。

次に、6給食の献立や提供方法と物資の購入について(1)②と③の部分だが、他の中学との格差がある献立やバイキング給食などは難しいとのことだが、新しい施設だからこれらのことはできる、ただし金額がかかるということなので、それを格差というのかは疑問である。結論を変えるということではないが、この文を読んでみて公平感はあるのではないかと感じた。この文だと、バイキング給食は絶対にできないと読み取れてしまうため、実施できる可能性を残せる文にした方が良いのではないかと思う。

- Aグループ 4給食費の徴収・返金方法についての(1)について、Cグループと同じ意見になるが、結論の文が長いため、最初に簡潔に結論を記載し、その後経緯を説明した方が良い。

また、(2)③の部分の【温度差】という文言は感情的な表現になるかと思うので、【他校との差】という表現で十分かと思う。

5給食回数について、①は、意味が読み取りにくいと感じる。【親子スタート時から～喫食回数を、さらに急激に大幅な回数増は直ぐには対応できない】という文言は、今後絶対に回数を増加させない、とも取れるが、②では、【給食回数を今後継続して議論する】とあるので、どちらなのかわかりにくくなっている。わかりやすいように表現を統一してほしい。

6給食の献立や提供方法と物資の購入について(1)②の【他の中学校と余りに格差のある「献立」】という文言だが、これだと、将来的な格差なのか、内容的な格差なのかが読み取りにくい。将来的には、中学校向けの献立作成もできると思うが、この書き方だとそれも格差となりできなくなってしまうと受け取れるため、何の格差なのかわかりやすいように文言を整理してほしい。

- Bグループ 4給食費の徴収・返金方法について(1)②の【食材調達の安心感】を【食材調達を確実にできる安心感】とした方がわかりやすいという意見があった。そして文末の【メリット】の後に【と】の字を追加してほしい。

(2)③の【温度差】も先ほど意見があったが、【差】でよいのかと思う。

5給食回数について①は文章がわかりにくいため、わかりやすい文に調製してほしい。

6給食の献立や提供方法と物資の購入についての前文の【独立した献立】という文言は、ここで可能になるのは献立だけでなく、作成などもあるため、【独立した献立、作成及び供食】とするのが良いのではないか。他にも【献立】という文言が多く出てくるが、全て献立、いわゆるプランニングだけでなく、作成、提供なども関わってくるので、それらも含めた意味になるように表現の整理が必要かと思う。

6給食の献立や提供方法と物資の購入について(1)③の【親子校間】という文言

は、説明も含めて【親子給食実施校間】とした方がわかりやすいと思う。

また(2)②の二行目【スペースのないコンテナに～はなく】の部分は【スペースがないことから、コンテナに～はなく】の方がわかりやすい。

○会長 他のグループの発表を聞いて、質問や意見はあるか。

(「質問・意見なし」)

○会長 事務局から何かあるか。

○事務局 何点か、どこで議論があったのかわからない文言があるという意見が出たところについて回答したい。

5②の後半について、この審議会ではさほど議論にならなかったため、記憶に残らなかったのかと思うが、部会では意見として出ており、それを受けて審議会では部会からの報告をした件である。この答申案を作成するに当たって、審議会の意見だけでなく、部会での意見も色濃く反映しているので、その点をご理解いただきたい。

また、6給食の献立や提供方法と物資の購入について(1)の部分では、バイキング給食の是非について根本的に審議会でも審議した内容と違う意見をいただいたが、そこを変えると部会での前提がなくなってしまうので、書き換えるということは控えた。バイキング給食を代表としたお楽しみ給食については、中学校アンケートでも希望が多く、部会でも議論をしたが、栄養士からは、小学校の45分の給食時間の中でも食べ終わるのが難しいという意見があったため、このような結論となった。委員の皆様には説明をしたと思うが、自校式に変わることによって自校式の小学校と同じような献立作成ができるようになるが、あまりにも自校式の小学校の献立づくりに近づけてしまうと、他の親子給食実施中学校と格差が出てしまうという認識の元、議論をスタートさせたということである。この表現がわかりにくいということもあるかと思うので、表現を工夫して文章を調製していきたい。

○会長 部会では、審議会に参加している委員と学校で実務に関わる職員が参加して議論をした。審議会では部会の内容を報告していただき、それを元に前回、前々回と審議をした訳だが、審議会ではあまり時間を割いた議論とはならなかったことでも、部会では時間をかけて議論したこともあり、それをこの案文に組み込んであるということをご了承いただきたい。事務局には表現も含めて調製をお願いします。

では、「4 給食費の徴収・返金方法について」「5 給食回数について」「6 給食の献立や提供方法と物資の購入について」は、この程度とする。

続いて、「7 給食時間の調整について」「8 保護者への周知について」「9 学校生活生活への影響について」「10 その他、自校式導入に当たっての準備等」について意見を交わしてほしい。

(小グループでの協議)

○会長 会議を再開する。順番に発表してほしい。

○Dグループ 内容としては問題ないが、9学校生活生活への影響について②【除去食を確実に対応生徒に手渡すことが、クラス担任に間違いなく加わることになる。】というところが、文の繋がりが不自然だと感じる。おそらく、クラス担任の業務に加わるということが言いたいのかと思うが、その業務はクラス担任だけではないと思うので、【教職員の業務に～】とするなどして、文章を調製してほしい。

○Aグループ 内容については問題ないかと思うが、言い回しが気になるところが何点かある。7給食時間の調整について(1)③最後の【～に尽きるものとする】は、言い切ってしまうと良いものなのか。

また④最後の【指導が必要と思う】は、【指導が必要と考える】という言い方でよいのではないかと。

8保護者への周知について①の【保護者は言うに及ばず、生徒そのものへの説明】というのは、感情的には十分理解はできるが、【保護者及び生徒への説明】としても内容は伝わるのではないかと思う。

9 学校生活への影響について②については、先ほどDグループからも意見があった点はこちらでも同じ意見が出た。

また②の後半の文章は一見して意味がわかりにくいと感じたが、最後の【組織での対応に関して配慮が必要である】という部分の、【配慮】はどこへ向けてのものなのか不明である。学校側への配慮という意味であれば、生徒の命に関わることであるので、配慮だけでは心配になるため、【組織での対応に関して徹底する】というようにして欲しいと保護者としては思う。もし、提供方法についての配慮ということであれば、この文ではわかりにくいため、内容が読み取れるように表現を整理してほしい。

- Bグループ 先ほどのグループと同じ意見だが、7 給食時間の調整について(1)③の文末【～に尽きるものとする】の言い方が、きつく感じるため、もう少し柔らかい言い方でよいと思う。

また④の文末についても、この文は食育の指導という今後も考えていなければならない点になるので【～と思う】ではなく【～と考える】にした方がよい。

そして8 保護者への周知について①【保護者は言うに及ばず】のところも先ほど意見のあったように変更した方がよいと思う。

9 学校生活への影響について②【クラス担任に間違いなく加わることになるということも、【クラス担任の業務】とした方がよいという意見が出た。

- Cグループ 7 給食時間の調整についての前文で、【給食時間とは】とあるが、文の繋がりから、この文言はいらぬのではないかとと思う。

7 給食時間の調整について(1)③の文末と④の文末、および8 保護者への周知について①の言い回しについては、他のグループと同じ意見が出た。

9 学校生活への影響について②については、まず、アレルギー除去食を対象の生徒に確実に手渡すことが重要であるということを確認して記載し、その後にクラス担任含む職員の業務として増えることであるため、十分に配慮して協議した上で始めていく、というようにまとめるのはどうかという意見がでた。

- 会長 他のグループの発表を聞いて、質問や意見はあるか。
- 委員 意見の付け足しをしたい。7 給食時間の調整について①と②は現在の生活時程の変更は難しいという内容で同じであり、分けて記載する必要はないのかと思う。
- 会長 事務局から何か質問はあるか。
- 事務局 質問はないが、何点か意味が通じない部分や調整が必要などところもあると指摘を受けて気付けたところもあるため、いただいた意見を確認しながら、今後調製していきたい。
- 会長 では、「7 給食時間の調整について」「8 保護者への周知について」「9 学校生活への影響について」「10 その他、自校式導入に当たっての準備等」については、この程度とする。

最後に、「第4 まとめ」について意見を交わしてほしい。

(小グループでの協議)

- 会長 会議を再開する。順番に発表してほしい。
- Aグループ 内容に関しては非常に良い内容だが、一文が長いので少し読みにくい部分がある。最初の【西東京市の給食は～推移してきたこともあり、昨今は～傾向にある。】までを2つの文に分けて、【西東京市の給食は～推移してきた。】【昨今は～傾向にある。】とすると良いかと思う。

また【昨今】という文言が一段落目と二段落目で使われているが、期間の捉え方が不明なので、調製してほしい。

次に、三段落目の中盤で、食育の側面として例が少ないと思うので、他にもある食育の例を記載した方がよりわかりやすいかと思う。

そして、四段落目の【将来の西東京市の中学校給食に～与えることになるものか】

という部分は、給食だけでなく子どもの育ちに影響を与えることであると考えてるので、【将来の西東京市の中学校給食や子どもの育ちに～与えることになるものか】とした方が良いかと思う。

○Bグループ 全体的によくまとまっていると感じたが、何点か意見がある。

二段落目のところだが、先ほどの意見にもあったように、食育の側面が【「よく噛んで食べる」「味わって食べる」】ということだけになってしまっており、国から出ている食育の定義や内容と捉え方が違うのかなと感じる。食育は、国から出ている食生活指針の考え方だと、概ね心理面・身体面・社会面と分けられるため、その順番に組替えて整理した方が良いかと思う。詳しいことは後ほど、資料をお渡しして説明したいが、まず最初に楽しんで食べることや人間関係の構築、その後、よく噛んで食べる・味わって食べる、また栄養バランスのことが抜けているのでそれを入れ、そして文化に関わる盛り付けのものを入れるというふうに調整したらよいかと思う。

また二段落の最後のところだが、【数え出せば～と申し上げても過言ではない】というのは、言い回しとして強いのではないのか、こういうものなのかもしれないが、表現を変更した方が良いのではないかという意見があった。

次に、三段落目では、一文が長いので、【給食は、学校生活を豊かにする時間である】で一度区切ってもよいのかと思う。そして、【自校式での給食を懐かしむ声】とあるが、懐かしむ以外の意義も記載できたらより良いと感じた。

○Cグループ 三段落目だが、【食事を共にすることでの効用が大きい】とあるが、【効用】という文言が使い方としてどうなのか疑問に感じた。

また、四段落目【出身校小学校】となっているのは【出身小学校】としても意味が通じると考える。

また【自校式での給食を懐かしむ声】とあるが、自校式というよりは小学校の給食を懐かしむという意味であると思うので、その点を考慮して文言を調製した方が良いかと思う。

そして、最初の文で、他の自治体からの問合せが増えているなどの市の状況に触れているが、岡山県の制服製造をしているある地区で、市民が制服を着て学校給食を食べるということをしていて、給食が町おこしとして注目されているそうだ。今後、西東京市で子どもが増えたり減ったりということはあると思うが、給食を中心として市のことも考えていけたらいいのかなと感じた。

○Dグループ 先ほど出た、二段落の最後のところの【数え出せば～と申し上げても過言ではない】という言い回しを調製した方がよいとの意見があった。

○会長 他のグループの発表を聞いて、質問や意見はあるか。

(「質問・意見なし」)

○会長 事務局から何かあるか。

○事務局 Bグループの資料を後ほど提供してほしい。

○会長 では「第4 まとめ」については、この程度とする。これですべての内容について意見が交わされた。全体を通して意見はあるか。

(「意見なし」)

○会長 では、これで今期の会議は終了になるため、本日いただいた意見を私と副会長で確認し、最終的な意見書の調製をしたいと思うが、ご一任いただけるか。

(「異議なし」)

○会長 異議はないようなので、そのようにする。

事務局から、今後の予定を説明してほしい。

○事務局 会長からもあったが、作文の調製をしていく訳だが、調製したものは委員の皆様最終確認を求めたい。その際には、誤植は別として、内容については正・副会長に一任してほしい。

調製後の意見書は、8月末ごろに正・副会長から教育長へ提出し、それをもって今

期の審議会の職務は終了ということになる。

審議会の会議は本日が最後になるため、会長、副会長からひとことお願いしたい。

○会長 本日は、2年間という任期の最後ということで、特に活発な意見をいただき感謝する。本日の意見を持って、意見書を調製し、教育長へ提出したいと思っている。ありがとうございました。

○副会長 毎回、真剣な意見をいただき、何とかひばりが丘中学校の自校式給食についてスタートの見通しができたと感じている。本日はグループでの議論となったが、顔を合わせながら議論を進める中で、とても密な話し合いができたと思う。

様々な意見が出たが、2年間の審議会、部会の会議録を全て紐解いて、今回の案文としたものと聞いているが、毎回の会議での真摯な議論に感謝したい。最終的に調製して、責任をもって意見書を教育長へ提出したい。ありがとうございました。

○会長 本日の会議を散会する。